

岩手県新技術等 活用促進事業について

岩手県県土整備部建設技術振興課

主査 伊藤 秋彦
いとう あきひこ

1. はじめに

岩手県においては、近年の公共事業費の大幅縮減に比べ建設業者数は小幅な減少傾向で推移していることから、建設投資と建設業者数とのバランスが崩壊し、建設業の倒産件数増加や建設業従事者の雇用環境悪化など、県内建設業をとりまく環境は厳しいものとなっています。

県では、建設業の構造改革を推進させるためのさまざまな施策に取り組んでいるところですが、本稿では、新技術・新工法の開発に取り組む県内建設業者への支援策として平成17年度より実施している「岩手県新技術等活用促進事業」について紹介します。

2. 背景と目的

(1) 背景

公共工事の諸課題の解決を図るためには、民間で開発された優れた新技術・新工法の活用が有効である場合があります。

安全・安心に関する技術等
環境保全に関する技術等

コスト縮減に関する技術等

岩手県内においても、新技術・新工法の開発に取り組む建設業者が増えてきており、発注者に対するプレゼンテーションの場の提供や公共工事等での利活用が求められています。

(2) 目的

「岩手県新技術等活用促進事業」の目的とするところは、今後の公共工事および民間工事において新技術・新工法の活用機会の拡大を図り、県内建設業の育成および活性化に資することです。

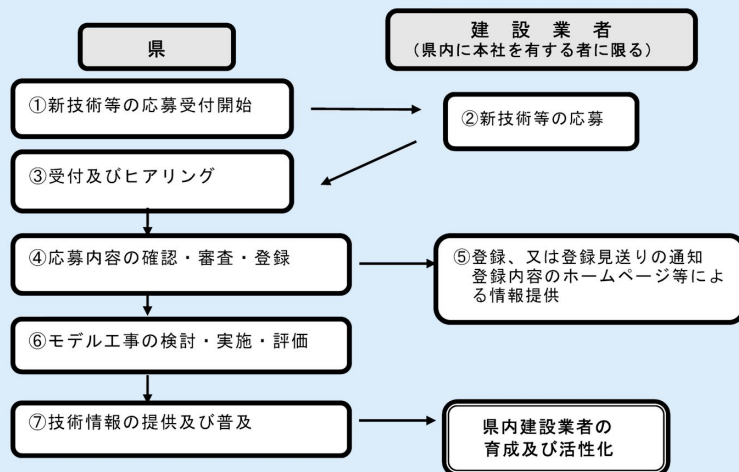
3. 事業の概要

(1) 手続きの流れ

手続きフローは、図—1のとおりです。

初めに、県内の建設業者が独自に開発した新技術・新工法や新製品（以下では「新技術等」と言います）について、公募により情報収集のうえ公共工事等への活用が可能か審査し登録します。

その後、所管する工事の中で登録した新技術等の適用可能な工事があればモデル工事として実施し、登録状況に合わせてモデル工事の実施結果についても県のホームページや各種発表会などで広く情報提供していきます。



図—1 手続きフロー

(2) 登録要件（次のいずれの基準にも適合すると認められるものが対象）

- ① 岩手県内に本社を有する建設業者が開発し，かつ施工または製造しているもの
- ② 岩手県土木工事共通仕様書，JIS 規格，またはこれに順ずるその他の技術基準に適合したものの

4. 新技術等の登録状況

平成17年8月の第1回応募受付以来これまで4回の応募受付を実施し，新技術等登録件数は全部で36件（21社）に上っています。

全36件の概要は，表—1のとおりです。また，新技術等の活用例の一部を紹介します（図—2，図—3）。



図—2 モデル工事における実施例その1

登録番号17—2 工事用看板

透明な樹脂製看板とすることで，看板による視界の遮りを少なくし安全向上が図られます。



登録番号17—1 位置情報画像掲示板システム「位置コミ」

県管理道路の維持管理業務等において、Web 上で施工業者との情報共有を図り、業務の迅速化・効率化を実現しています。

表—1 登録新技術等一覧表		
登録番号	申請者	新技術等の名称【概要・特徴】
17—1	(株)小田島組(北上市)	位置情報画像掲示板システム「位置コミ」 【現場の位置情報や画像を電子掲示板上でやりとり】
17—2	横屋建設(株)岩泉町)	工事用看板 【施工が容易で透明な樹脂製の工事看板】
17—3	ライフライン工業(株)花巻市)	リクターマット 【廃タイヤゴムチップによる歩道用舗装ブロック】
17—4	ライフライン工業(株)花巻市)	ウィングラム工法 【下水道、農業集落排水管路等の鋼製さや管圧入工法】
17—5	工藤建設(株)奥州市)	クロスフロー型風力発電装置 Kt-210 【風力と太陽光のハイブリッド発電システムを利用した照明灯】
17—6	工藤建設(株)奥州市)	高密度移動式雪氷庫 雪貯溜磨(雪だるま)
17—7	(有)岩清水産業(矢巾町)	HP グラウト工法 【独自グラウトガンを使用した圧力自由調節注入ひび割れ補修工法】
17—8	(株)バウハウス(盛岡市)	無機質結晶増殖型注入材 SIRC 【ひび割れや浮き部に無機質結晶増殖型注入材を注入する補修工法】
17—9	(株)バウハウス(盛岡市)	高耐久性強化モルタル SIRC-D 3 【高耐久性強化モルタルにより構造物の延命化を図る補修工法】
17—10	(株)佐賀組(大船渡市)	ベース筋用鉄筋スパーサ 【高強度モルタル使用のベース筋用鉄筋スパーサブロック】
17—11	(株)佐賀組(大船渡市)	壁用鉄筋スパーサ 【鋼材とモルタル使用の掛け下げ型壁用鉄筋スパーサ】
17—12	(株)佐賀組(大船渡市)	岸壁維持修繕用掛下げ足場 【車止めを利用した組立設置が容易な掛下げ足場】
17—13	(株)佐賀組(大船渡市)	海洋構造物における、防砂目地板の陸上施工方法 【重ね合わせ型防砂目地板を使用した陸上施工方法】
17—14	(株)佐賀組(大船渡市)	捨石マウンド転圧均し工法 【円柱状の特殊本体とパイプロの振動を利用した捨石均し工法】

登録番号	申請者	新技術等の名称【概要・特徴】
17—15	(社)日本塗装工業会岩手県支部 (盛岡市)	冬の寒さでも塗装できる水系塗料 (タイカンシラー) 【 0 以下の低温環境でも安全な施工, 乾燥が可能な水系塗料】
17—17	(株)リンデンバウム遠野 (遠野市)	車載移動式木造建屋一体型仮設簡易水洗トイレ 【間伐材を利用した木造仮設トイレ】
17—18	南建設 (株) (軽米町)	①酸化マグネシウム固化剤を用いた汚泥固化処理による汚泥の再利用 ②アスファルト中間処理ガラを固化した再生路盤材
17—19	岩手建工 (株) (盛岡市)	らくらくキッズ (特殊簡易フィニッシャ) 【切削段差の摺り付け等の小幅員舗装を効率的に行う小型舗装機械】
17—20	刈屋建設 (株) (宮古市)	木製枠組工法による地下貯水槽 【間伐材を有効利用した防火用水やかんがい用水等のための地下貯水槽】
17—21	(株)岩手日建工業 (北上市)	バラボラ SFRC 工法 【マンホール蓋工事等において超即硬性無収縮モルタルを鋼繊維補強した工法】
17—22	(株)岩手日建工業 (北上市)	SFRC コンポジット舗装 【スチールファイバーコンクリート使用のコンポジット舗装によりマンホール蓋を防護する工法】
17—23	(株)岩手日建工業 (北上市)	流動化セメントコンクリート舗装 【流動化剤配合により中型ポンプ車配管打設を可能とするセメントコンクリート舗装】
17—24	(株)氷管工業 (滝沢村)	サンドブラストアスファルト表層加工工法 【アスファルト表面を削って白黒等の色の差で図柄を描く工法】
17—25	(有)岩清水産業 (矢巾町)	MP グラウト工法 【独自真空パッカーを使用した圧力自由調節注入ひび割れ補修工法】
17—26	岩手建工 (株) (盛岡市)	廃発泡スチロール再生改質材 (商品名 エコレスト) 【廃発泡スチロールを再資源化した対流動性のアスファルト混合物添加剤】
17—27	(有)アサヒテクノ (北上市)	スーパーウェルポイント工法 【特殊パレートスクリーンにより地下水を低下させる強制排水工法】
17—28	(有)ラナシステム (奥州市)	エコ養土 【黒土の代替土壌として, 自然土壌と腐熟チップを混合した有機土壌】
17—29	(有)ラナシステム (奥州市)	カッセー養土 【黒土の代替土壌として, 自然土壌とカッセーチップ堆肥を混合した有機土壌】
17—30	(株)平野組 (一関市)	海泥緑化工法 【泥質岩類を粉砕し, 5 mm ~ 0.001 μm までの粒状・粉末を緑化工に利用する工法】
17—31	(株)テラ (遠野市)	プレスショット法面緑化工法 【工事現場より発生する伐根根株, 伐採材の現場還元リサイクル緑化工法】
19—1	(株)共和開発 (奥州市)	貫入袋 (標準貫入試験用試料納入袋) 【採取試料をそのまま保存でき, 地層境界・試料の信頼性向上に役立つ製品】
19—2	(有)小野寺建装 (奥州市)	橋梁高欄部の塗装ブース及びその設置工法【橋下からの作業を軽減し, 橋上での作業を可能としたブース足場用骨組ユニット】
19—3	(株)氷清建設 (矢巾町)	抗菌性樹皮繊維緑化工法 【スギ・ヒノキの樹皮を破砕, 繊維化して法面緑化基盤材として使用する工法】
19—4	(株)パウハウス (盛岡市)	SIRC-BX 工法 Type I 【無機質結晶増殖型注入材と無機質セメント結晶増殖材の組合せによる修復工法】
19—5	(株)パウハウス (盛岡市)	SIRC-BX 工法 Type II 【高耐久性強化モルタルと無機質セメント結晶増殖材の組合せによる修復工法】
19—6	(株)パウハウス (盛岡市)	BH 連続繊維シート剥落防止対策工法 【高耐久性強化モルタルと BH 連続繊維シートの組合せによる剥落防止対策工法】

17—16は欠番。H18は登録なし。

5. おわりに

本事業は, 平成17年度からスタートして今年で3年目となりました。これまで36件の新技術等を登録しホームページ等で公表してきましたが, モデル工事については延べ34件 (平成18年度末時

点) の利用にとどまり, 登録件数全体から見ればまだまだ少ない状況となっています。

今年度も引き続き, 新技術等の応募受付を実施し登録件数を増やしていく予定ですが, 今後, モデル工事のさらなる拡大とさまざまな機会をとらえた情報発信に取り組み, 本事業が目的とする「県内建設業の育成および活性化」につなげていきたいと考えております。